



も お か に し し ょ う

真岡西小だより

も お か し り つ も お か に し し ょ う が つ こ う
真岡市立真岡西小学校

令和7年度第9号

2026. 1. 20 発行



㊦いさついっぱい ㊧のちいっぱい ㊨んどーうたいいっぱい ㊩ほん・えがおいいっぱい ㊪もいやりいっぱい

ホームページもご覧ください

力強く駆け抜ける馬のような「飛躍」の年に！

令和8年が始まりました。輝かしい新年を迎え、御家庭では皆様で健康や一年の幸せをお祈りしたと存じます。今年午年（うまどし）、干支は丙午（ひのえ・うま）です。この年は「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」と言われます。馬は本来、常に前進する動物であり、夢に向かって突き進む人の象徴でもあります。本校の子供たちが目標に向かって、馬のように力強く挑戦しながら学びに向かい、「飛躍」し続ける年になることを心より願っております。

そして3学期は、年度を締めくくる時期として、そして新しい学校・学年へ進むための準備期間として、重要な3か月です。子供たちが勢いよく全力で学習や学校生活に取り組み、十分に力を蓄えて力強く次の学年に進むことができるようにと、職員一同で考えております。3学期のスタートに当たっては、校長から子供たちに以下の2点について話をしたところです。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き本校教育活動に対するお力添えをお願いいたします。

「令和8年は「午年（うまどし）」馬のように、自分から力強く前へ進む年にしよう。」

「3学期は1年のまとめと新しい学年の準備をする大事な時間。3学期は学年が1つ上がったつもりで生活しよう。」

昨今の生徒暴行動画拡散の問題から考えること

今月初旬から、中高生が暴行を加える様子を撮影した動画がSNS上で拡散した問題が複数件報じられています。いじめが単なる児童生徒間の問題ではない社会問題であり、学校教育のみならず、家庭教育、社会教育の課題であること、デジタル社会の負の側面を浮き彫りにしています。これは小学校にとって関係のない話では決してありません。

軽い気持ちで動画をシェア → 取り返しのつかない事態に！

動画がみるみるうちに拡散し、世間から怒りや罵倒が集まり、ネット上では加害生徒の個人情報の特定、人権侵害が止まりません。一度インターネット上に上げてしまったら取り返しのつかないことになる恐ろしさを本事案は私たちに強く訴えています。写真も活字でも同じことです。子供たちにもよく教えてあげなければなりません。

『やめとけよ』という一言

いずれも問題となっている現場には、加害・被害生徒のほかに複数の生徒がいたことが分かっています。その中に一人でも『やめとけよ』と言える者がいなかったのか、それとも、そんなことを言えない空気に支配されていたのでしょうか。本当に一番必要だった言葉が、あの場所であの瞬間に出なかったために、被害を受けた生徒は心にも体にも決して消えることのない大きな傷を負うことになってしまいました。いじめの持続や拡大には、いわゆる「観衆」や「傍観者」が大きく影響すると言われています。

「観衆」・・・はやし立てたり、面白がったりして見ている人。いじめを積極的に是認する役割をもつ。

「傍観者」・・・見て見ない振りをする人。いじめを暗黙的に支持し、いじめを促進する役割をもつ。

これまでこの出来事に至るまで兆候はなかったのか、『やめとけよ』と言える子供を育てるには、周囲の大人がどう変わればいいのか、これらが今後の課題であり、本事案から学ばなくてはならないことと強く考えています。

この人に聞きました！

去る1月9日（金）に市公民館で開催された第77回真岡市小学校理科研究発表会において、本校特設理科研究チーム7名の研究実践が見事「特選」に選ばれました！研究テーマは「飛べ！ボールよ遠くまで ～第2弾～」です。本研究に対する思いや、今後の抱負などをインタビューしました。



私たち7名は、昨年の研究で出た「ソフトボールを投げるときは27.8度をめがけて投げるとよく飛ぶ」という結論が本当に正しいのかを調べました。分析していく中で疑問がたくさん生まれ、その疑問が解決されていくごとに新たな考察が生まれていきました。

発表のときにはその頑張りを審査員の皆さんに伝えたいと思い、発表の仕方もみんなで一生けん命考えました。前日の発表練習では、たくさんの先生方に来ていただきました。そこでの発表はきん張しましたが、そのおかげで本番はあまりきん張しないで発表することができました。

これまで応援してくれた方々、ありがとうございました。次回の郡大会も無事成功させて、目標の県大会まで行きたいと思います。これからも応援のほど、よろしくお願いします。

第76回真岡市小学校理科研究発表会

1月9日（金）に真岡市小学校理科研究発表会がAuto Mirai 真岡市公民館を会場に行われました。本校では、理科が大好きな6年生の児童7名が集まってチームを作り、ボールの飛距離と角度の関係性等を解明する研究に取り組みました。放課後や冬休みに投球実験を繰り返し行い、記録を取り、検証した結果をまとめました。発表の練習にも熱心に取り組み、当日は、落ち着いて発表を行うことができました。そして、見事、特選に選ばれ、真岡市の代表として芳賀地区理科研究発表会に駒を進めました。芳賀地区の大会においても、練習の成果を十分に発揮できるよう、応援したいと思います。



たくさんの本！ありがとうございます！

2学期に寄付をお願いしました図書充実費は、おかげさまで109,500円集まりました。寄付に御協力くださった皆様、ありがとうございました。本年度も学校図書館司書が中心となり、子供たちのために本を選定し、購入させていただきます。今後、司書と図書ボランティアの方々による貸出の準備が済み次第、読書センターに新しい本を配列する予定です。たくさんの本が子供たちの心の栄養になっていくことを楽しみにしております。



【購入予定の本の紹介（一部）】

- ・つかめ！英語ダマン
- ・もぐらけんせつシリーズ
- ・すごすぎる図鑑シリーズ
- ・火も包丁も使わない！はじめてのお料理BOOKシリーズ
- ・クスノキの番人
- ・ぼくたちのマインクラフト冒険記

楽しかった！なかよし集会！

1月16日（金）2～3校時になかよし集会を行いました。なかよし班（縦割り班）ごとによる校内ウォークラリー形式で、各教室に用意されたゲームコーナーを楽しみながら点数を競い合いました。児童会の子供たちによるゲームコーナーでは、担当の子供たちの活躍が光っていました。また、今回は、保護者や地域の有志の皆様によるゲームコーナーがあり、たいへん盛り上がりました。なかよし集会を通して、異学年交流がさらに深まり、子供たちにとって有意義な時間となりました。御協力くださった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

